

## 佐久市佐久の先人検討委員会 議事録

日時：平成23年5月20日（金）

13:30～16:00

場所：生涯学習センター 視聴覚室

1. 開会
2. あいさつ
3. 議事
  - 1) 今後の事業の進め方について
    - ①先人検討について
    - ②まとめ方について
    - ③公開の方法について
    - ④冊子及びデータの活用方法について
  - 2) その他
4. 閉会

### 質疑、意見交換等要約

#### ●先人検討事業について

事務局：昨年度、選定候補者の中から第一次分として18人を選定。第二次以降の選定は第一次選定の進捗状況を踏まえ検討する。

→特に意見なし

#### ●まとめ方について

事務局：まず昨年度選定した18人をまとめる。文章は中学生が理解できる程度とし、A3 1ページにまとめ、写真や参考文献等を適宜挿入する。

委員：先人と佐久との関係がよく分かるよう、執筆者に記述してもらう必要がある。

監修者：中見出しを付けた方が良い。レイアウトや参考文献の表記等は統一して修正した方が良い。

委員：書き出しが執筆者によって違っているので、他の原稿も見ていただき、再度書き直してもらった方が良い。

監修者：全体として佐久の風景が良く表現されていたと思うが、リード文を付けた方が良い。

委員：再度書き直すかは個々の判断とするが、リードの作成や仮名を振る、見出しを付ける等、構成についてある程度の整理する小委員会を設けた方が良い。

→小委員会を設置し、全体の構成等について整理する。検討結果を執筆者に連絡し、原稿を修正していただく。

## ●公開の方法について

事務局：広報及びホームページで公開し、公民館や児童館等でも掲示していきたい。18人をまとめる。文章は中学生が理解できる程度とし、A3・1ページにまとめ、写真や参考文献等を適宜挿入する。

監修者：広報とホームページだけではなく、マスコミも利用して周知を図った方が良い。

監修者：大きな城下町がなかった佐久では、私財を投じ偉業を成し遂げた人が多いということが他の地域にはない特徴であり、先人を紹介する意味となる。その事をマスコミにアピールすることで記事に取り上げてもらうようにした方が良い。

監修者：大きな城下町がなかった佐久では、私財を投じ偉業を成し遂げた人が多いということが他の地域にはない特徴であり、先人を紹介する意味となる。その事をマスコミにアピールすることで記事に取り上げてもらうようにした方が良い。

委員：第一次選定分の先人の発表は、広報等で一人ずつ紹介するのは期間が長くなり過ぎるので、紹介の原稿を載せるのではなく、18人を選定したことをまず発表した方が良い。

委員：公表にあたり、先人の順番を生年月日順とするか、五十音順にするかといった検討も必要。

監修者：公民館の事業で、佐久の先人のことを話す講演が7月に予定されているので、第一次選考の発表は、講演の前の方が良い。

監修者：18人を一斉に発表するのではなく、一部とし、数人ずつを徐々に発表していった方が良いのでは。

監修者：18人は議論を重ねて選定したので、一斉に発表するべきだと思う。広報等で徐々に発表するのは間延びする恐れがある。

→原稿が出来上がってから公表するのではなく、第一次分として18人が選定され、現在検討が進んでいることについて発表する。新聞等で取り上げてもらえるよう、6月の記者会見で発表し、8月号の広報にも掲載する。

## ●冊子及びデータの活用方法

事務局：作成した原稿をまとめた冊子を作成し、学校の図書館、図書館、児童館等に配布するほか、学校や公民館で活用できるよう、データの提供も検討する。

→特に意見なし

## ●その他

→新たな先人候補者の情報が寄せられた場合は、随時候補者リストに追加していく。次回の先人検討委員会は、7月10日（日）勤労者福祉センターで午前10時からを目安に開催する。